

## 『長崎で教会音楽を』第2回オルガン講習会 受賞者の皆さんのコメント

### 最優秀賞:栗山美緒 様



前回の講習会で大学の先輩が多く参加していたことや、何か自分を変えるきっかけを求めて今回参加させていただきました。第1回に比べると参加者は少なめでしたが、その分時間をかけて熱く指導して下さい沢山の新たな発見がありました。日本では実際に現地の教会で演奏されている方からレッスンを受けられる機会はなかなかないので、大変貴重な経験となりました。また思いがけず最優秀賞をいただけたことは、とても嬉しかったとともに今後の自信になりました。

私は1年前の夏にも長崎に来てその際に平和祈念公園や浦上天主堂を訪れたのですが、キリスト教と密接な街だからこそ、より教会でオルガンを弾く良さや緊張感を肌で実感できると改めて感じた3日間でした。

今後の目標としては、私はまだ大学3年生なので大学院進学を視野に入つつ様々なことに挑戦していきたいです。

最後になりましたが、このような講習会を開いて下さった実行委員会のみなさま、先生方に心より感謝申し上げます。

#### <プロフィール>

1998年兵庫県神戸市生まれ。5歳より東京音楽大学付属幼稚園にてピアノを、東洋英和女学院中学部在学中にオルガンを始める。ピアノを阿部美紀、杉山とみえ、津島圭佑、佐渡建洋、オルガンを河野和雄、徳岡めぐみ、通奏低音を椎名雄一郎の各氏に師事。第23回日本クラシック音楽コンクールではピアノ部門にて全国大会に出場。2019年第2回「長崎で教会音楽を」オルガンオーディションにて最優秀賞を受賞。

現在、東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻3年次に在籍。2019年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。東京藝術大学パッハカンタータクラブメンバー。

### 最優秀賞:東方理紗 様



「長崎で教会音楽を」オルガン講習会に参加させて頂き、とても貴重な経験をさせて頂くことができました。

この講習会では、活水女子大学の2つのキャンパスでお2人の先生によるレッスンの受講、他の受講生のレッスンの聴講、最終日にはオーディションとコンサートに出演させて頂きました。また、様々な地域からオルガンを学ぶ方々が集まり、時間を共にすることができて大変楽しい時間を過ごすことができました。私は初日に参加できず残念でしたが、2日間でこのような様々な経験をさせて頂くことで、多くのことを学び、とても中身の濃い有意義な時間を過ごさせて頂きました。また、最優秀賞を頂くことができ大変嬉しく思っております。

今回この講習会で学んだことや経験したことを活かして、これからも日々精進して参りたいと思っております。このような講習会を開催して下さい先生方や実行委員会の皆様に感謝申し上げます。

#### <プロフィール>

4才よりピアノ、高校在学中にオルガンを始める。

東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業。安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。東京藝術大学奨学金「宮田亮平奨学金」受賞。第2回「長崎で教会音楽を」オルガンオーディションにて最優秀賞受賞。

2017年に東京藝術大学・韓国芸術総合学校交流演奏会、2019年に第46回日本オルガニスト協会新人演奏会に出演。2019年に藝大モーニングコンサートにおいて藝大フィルハーモニアと共演。

これまでにオルガンを松浦光子、近藤岳、廣江理枝、通奏低音を椎名雄一郎、即興演奏を近藤岳、チェンバロを廣澤麻美の各氏に師事。

現在、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程1年在学中。横浜みなとみらいホール ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム第18期生。日本オルガニスト協会会員。